

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス羽ばたき		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 15日		令和7年 2月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15人	(回答者数) 11人
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 15日		令和7年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7人	(回答者数) 7人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 10日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「脳バランサーキッズ」というツールを使い、個人の特性と現在の立ち位置を分析します。それにより、不得意な事をサポートします。又、ココロマップという大型タッチパネルを使い、視覚・聴覚・触覚等を刺激し、遊び感覚で能力の向上を目指しています。	日常生活動作、約束、ルールの大切さを教えると共に、学習支援にも意識的に取り組んでいます。	療育を行う職員の知識の向上、職員間で協力して目標に向かえるよう、様々な研修を行っています。
2	職員が元小学校教頭、保育士、幼稚園教諭、介護福祉士の資格を有する為、学習面、日常的動作を初め、様々な支援を提供できます。	日々、職員間で話し合い、ご家庭・学校での様子等も勘案しながら、利用者一人一人に求められている療育を行っています。	これからも保護者様に成長の進捗状況を報告し、ご家庭での過ごし方等を一緒に考察していきたい。
3	訓練室の専用スペースが広い為、体操、運動等出来、体幹トレーニング等の充実が計れる。又、庭園には芝山がある為、遊びを通じて運動機能を高める事が出来ます。	日課としている体操の励行及び、外部講師によるキッズヨガを実施しています。	運動機能を更に高める為、解剖学、運動学に基づくトレーニングメニューを柔道整復師等に委託し作成してもらおう。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流の実施	地交流の場への積極的な参加及び開催等が実行出来ていなかった。	地域交流に繋がるイベント等への参加、又は事業所としての開催等を検討。
2	12月～2月は寒さの為、なかなか外出等のイベントが出来ていなかった。	風邪を初めとする様々な感染症を警戒するあまり、外出イベント等を組めなかった。	冬場は防寒、感染症対策(マスク着用・手洗いの更なる励行)を施し、室内等で利用できる施設を探し、外出イベント等を行いたい。